

2023年3月期 第1四半期決算

タカラバイオ株式会社
2022年8月4日

23/03期 第1四半期業績

(百万円)	第1四半期実績	前期比
売上高	14,102	▲1,169 ▲7.7%
試薬*	12,043	▲477 ▲3.8%
機器	267	▲122 ▲31.3%
受託	1,291	▲663 ▲33.9%
遺伝子医療	499	+92 +22.9%
売上総利益	10,124	▲3,013 ▲22.9%
営業利益	4,537	▲3,966 ▲46.6%
研究開発費	1,859	+564 +43.6%

- **試薬**：一般研究用試薬が計画を上回り増収。新型コロナウイルス検査関連試薬が減収。
- **機器**：新型コロナウイルス検査用途の需要減少により減収。
- **受託**：再生医療等製品関連および遺伝子解析/検査関連受託が堅調。新型コロナウイルスワクチン関連受託が減収。
- **遺伝子医療**：GMPグレード試薬類が増収。
- **研究開発費**：将来成長に向け積極的に投資。

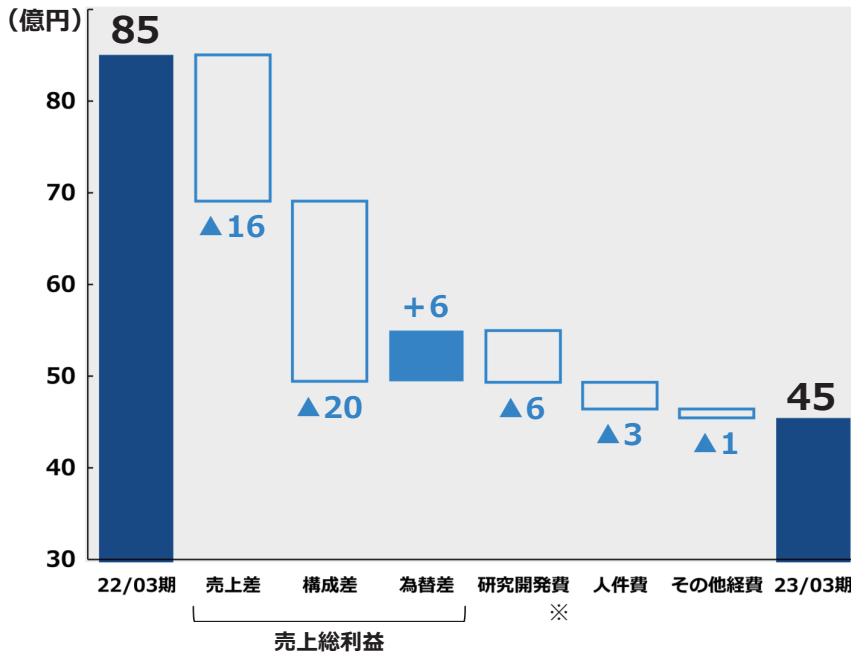
* 体外診断用医薬品を含む

** いずれも前期比に対する説明

23/03期 第1四半期 営業利益

営業利益 増減の内訳

売上総利益



為替によるプラスの影響があるものの、新型コロナウイルス関連売上の減少と製品構成などの変化による原価率の上昇により減益

販売費及び一般管理費

研究開発費および人件費などを積極的に投資したため増加

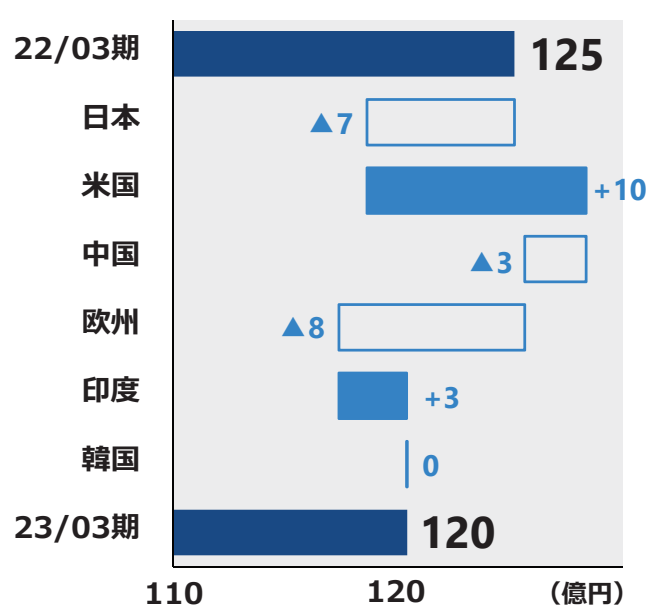
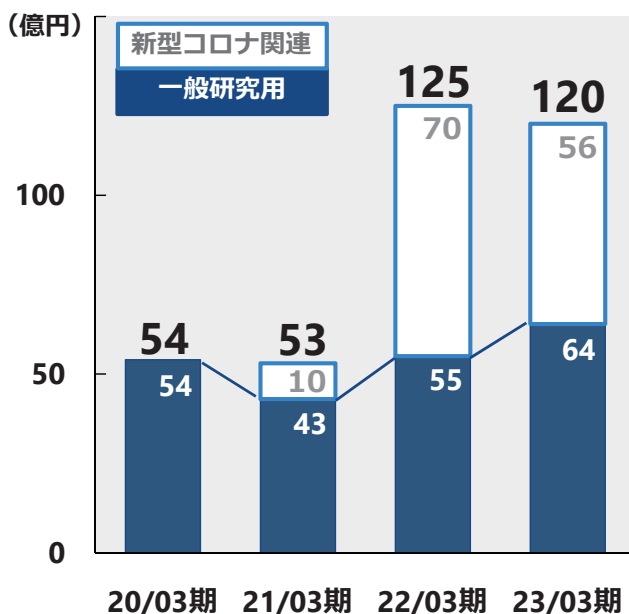
2 ※研究開発人件費を除く



23/03期 第1四半期：試薬事業

試薬売上高の内訳

地域別売上高



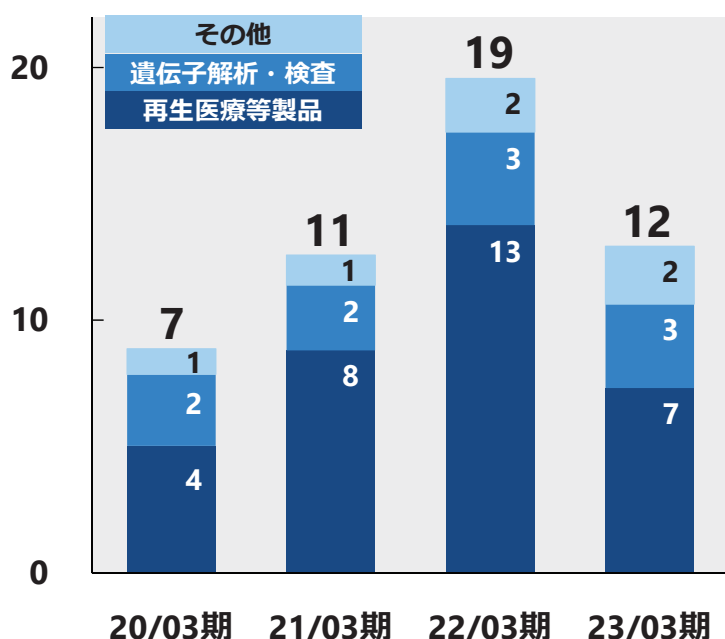
3 22年3月期まで「試薬」に含めていたGMPグレード（再生医療等製品製造用）の試薬類等の売上高を、23年3月期より「遺伝子医療」に加えております。本グラフは、当該変更を反映して組み替えております。



23/03期 第1四半期 業績：受託事業

(億円)

売上高



再生医療等製品関連受託

- 細胞加工やベクター製造などの再生・細胞医療・遺伝子治療関連受託は、引き続き堅調。
- 品質検査などの新型コロナウイルス関連受託が減少。

遺伝子解析・検査関連受託

NGS 関連受託を含め、ほぼ計画通りに推移。

4

TAKARA

その他トピックス①

■23/03期上期・通期業績・配当（予想）について

第1四半期は、新型コロナウイルス関連製品・サービスの需要減少の影響を受けましたが、新型コロナウイルス関連以外の事業は、ほぼ計画通りに推移しているため、業績・配当（予想）は修正していません。

■新型コロナウイルス検査関連試薬の状況について

- 当社グループは、PCR検査試薬について月産1,200万反応相当規模の製造能力があり、状況に応じて製造しています。
- 第7波（2022年7月以降）により、国内の需要が急拡大し、出荷量が急増しています。第6波ピーク時と同規模となる月産500万反応相当規模の製造体制を整えています。
- 抗原検査キットの取扱いも開始しており、数千万規模の検査キットの供給体制を整えています。
- 業績予想に影響がある場合は、速やかに公表します。

5

TAKARA

その他トピックス②

- 脳指向性遺伝子治療用ベクター：CereAAV™ 受託サービス開始**
脳疾患の遺伝子治療薬開発を行う製薬企業向けに
受託製造サービスを開始しました
- 東京大学とのエクソソームなどに関する共同研究を開始**
CDMO事業や遺伝子医療事業への展開を目指し
新モダリティとして注目されている
エクソソームなどに関する共同研究を開始しました
- PCR関連新製品（サル痘ウイルス、アデノウイルス）発売**
サル痘ウイルス遺伝子検出用試薬（研究用）
アデノウイルス40型・41型遺伝子検出用試薬（研究用）
を発売しました

将来の見通しに関する注意事項

資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

お問合せ先：広報・IR部

E-mail: bio-ir@takara-bio.co.jp

参考資料

- ・ 23/03期 第1四半期 連結業績
- ・ 23/03期 第1四半期 カテゴリ別売上高
- ・ 23/03期 第1四半期 試薬所在地別売上高
- ・ 会社別業績 23/03期 第1四半期
- ・ 為替レート（実績）

23/03期 第1四半期 連結業績

(百万円)

	23/03期 第1四半期	前期比	
		増減	増減率
売上高	14,102	▲1,169	▲7.7%
売上原価	3,977	+1,843	+86.4%
売上総利益	10,124	▲3,013	▲22.9%
販売費及び 一般管理費	5,586	+952	+20.6%
営業利益	4,537	▲3,966	▲46.6%
経常利益	4,593	▲3,986	▲46.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,907	▲2,118	▲35.1%

23/03期 第1四半期 カテゴリー別売上高

参考資料

(百万円)

	23/03期 第1四半期	前期比	
		増減	増減率
試薬	12,043	▲477	▲3.8%
機器	267	▲122	▲31.3%
受託	1,291	▲663	▲33.9%
遺伝子医療	499	+92	+22.9%
売上高合計	14,102	▲1,169	▲7.7%

22/03期まで「試薬」に含めていたGMPグレードの試薬類等の売上高を、23/03期より「遺伝子医療」に加えています。

10

TAKARA

23/03期 第1四半期 試薬所在地別売上高

参考資料

(百万円)

	23/03期 第1四半期	前期比 (為替影響除く)	
		増減	増減率
日本	4,074	▲656	▲13.9%
米国	3,271	+687	+29.9%
中国	2,590	▲546	▲19.1%
欧州	1,281	▲853	▲40.5%
印度	568	+268	+100.2%
韓国	257	0	+0.1%
合計	12,043	▲1,100	▲8.8%

11

TAKARA

会社別業績（23/03期）

（百万円）

	第1四半期 実績	
	売上高	営業利益
タカラバイオ（単体）	8,676	2,385
Takara Bio Europe（連結）	1,376	282
宝生物工程（大連）	1,586	558
宝日医生物技術（北京）	2,825	467
Takara Korea Biomedical	346	40
DSS Takara India	574	73
Takara Bio USA	4,433	1,049

12



為替レート（実績）

(単位：円)	22/03期 第1四半期	23/03期 第1四半期
	実績	実績
米ドル	106.09	116.34
ユーロ	127.80	130.40
人民元	16.38	18.31
100ウォン	9.52	9.64
インドルピー	1.46	1.55
スウェーデン クローナ	12.63	12.44
ポンド	146.32	155.96

13

